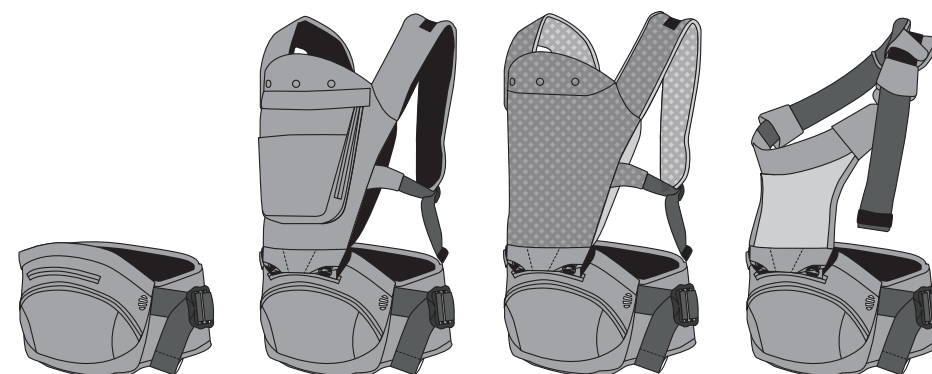


折りたためるヒップシート
Tran



ヒップシート

ダブルショルダー

ダブルショルダーメッシュ

シングルショルダー

napnap ヒップシート ^{トラン} Tran
取扱説明書 / 保証書

商品に関するお問い合わせ

株式会社 ナップナップ

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 1-5-7 ミノ輪ビル 7 階

☎ **0120-900-720**

napnap フリーダイヤル 受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

本製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡してください。

●ご使用の前に

このたびは当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用の際は、この取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
 本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。また、本製品を
 他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡してください。

お問い合わせ先

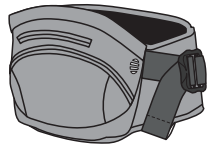
株式会社ナップナップ
 東京都荒川区東日暮里1-5-7三ノ輪ビル7階

0120-900-720

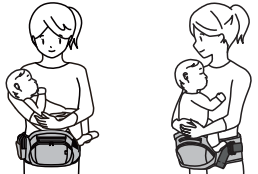
受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

●ヒップシートの使い分け

ヒップシートのみ



●4WAYポジション

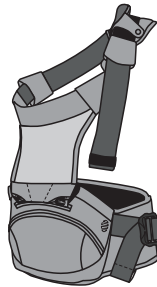


横抱っこ 縦抱っこ



前向き抱っこ 腰抱っこ

シングルショルダー



●3WAYポジション



縦抱っこ 前向き抱っこ



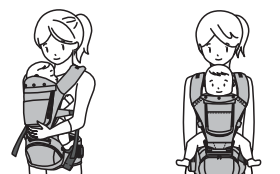
腰抱っこ

ダブルショルダー

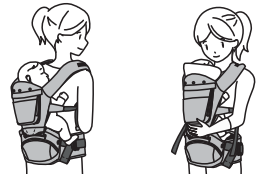
※ダブルショルダーメッシュも同様



●4WAYポジション

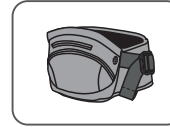


縦抱っこ 前向き抱っこ



おんぶ 首すわり前抱っこ
 ※新生児パッド(別売)が必要

●ご使用時期の目安



ヒップシートのみ

新生児横抱っこ

3.2kg 1ヶ月 4ヶ月 7ヶ月 12ヶ月 24ヶ月 36ヶ月 48ヶ月
 新生児期（体重 3.2kg）～ 体重 15kgまで *首すわり前は授乳の補助具として

縦抱っこ

腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで*

前向き抱っこ

腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで*

腰抱っこ

腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで

*お子さまにより使用者の視界が妨げられないようにご使用ください。転倒のおそれがあります。



シングルショルダー

縦抱っこ

3.2kg 1ヶ月 4ヶ月 7ヶ月 12ヶ月 24ヶ月 36ヶ月 48ヶ月
 腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで*

前向き抱っこ

腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで*

腰抱っこ

腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで

*お子さまにより使用者の視界が妨げられないようにご使用ください。転倒のおそれがあります。



ダブルショルダー(ダブルショルダーメッシュ)

首すわり前抱っこ

3.2kg 1ヶ月 4ヶ月 7ヶ月 12ヶ月 24ヶ月 36ヶ月 48ヶ月
 生後 1ヶ月～首すわり（4ヶ月） *新生児パッド(別売)が必要

縦抱っこ

首すわり（4ヶ月）～ 体重 20kgまで*

前向き抱っこ

腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで*

おんぶ

腰すわり（7ヶ月）～ 体重 20kgまで

*お子さまにより使用者の視界が妨げられないようにご使用ください。転倒のおそれがあります。

● 各部名称

- 製品を取り出した後は部品がそろっているか、バックルやスナップ等に破損がないかを確認してください。
- 欠品や破損の際は弊社お客様サポートセンターまですみやかにご連絡ください。

はじめに

各部名称

警告

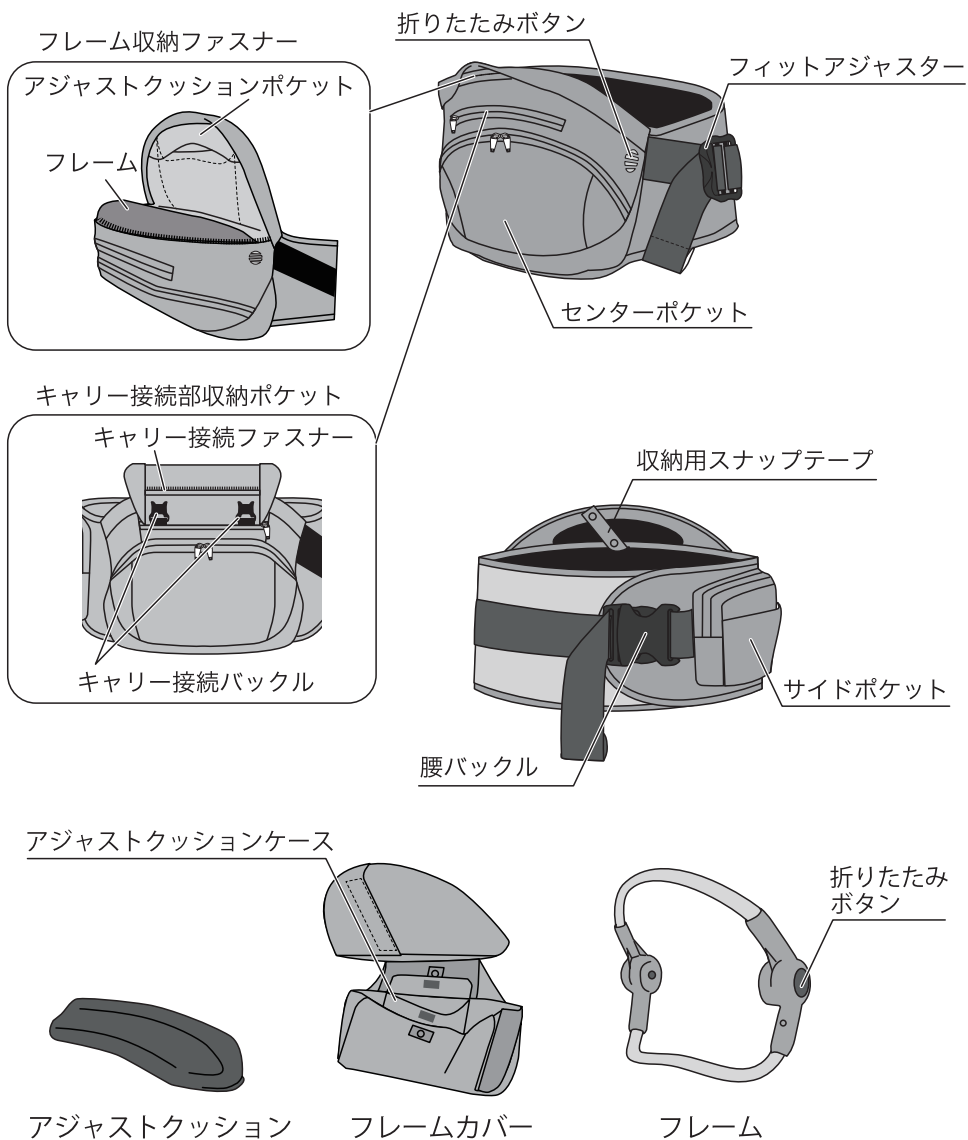
機能紹介

座面のみ

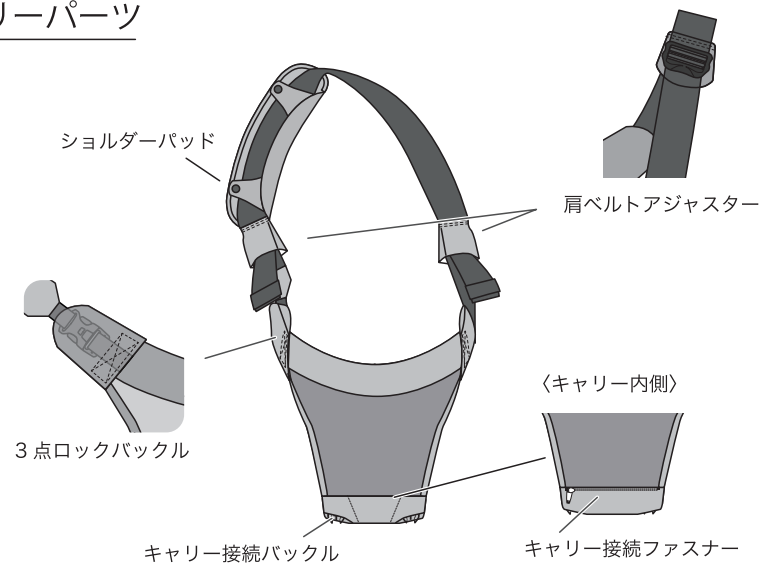
ダブルショルダー

シングルショルダー

お手入れ方法



シングルショルダー キャリアパーツ



はじめに

各部名称

警告

機能紹介

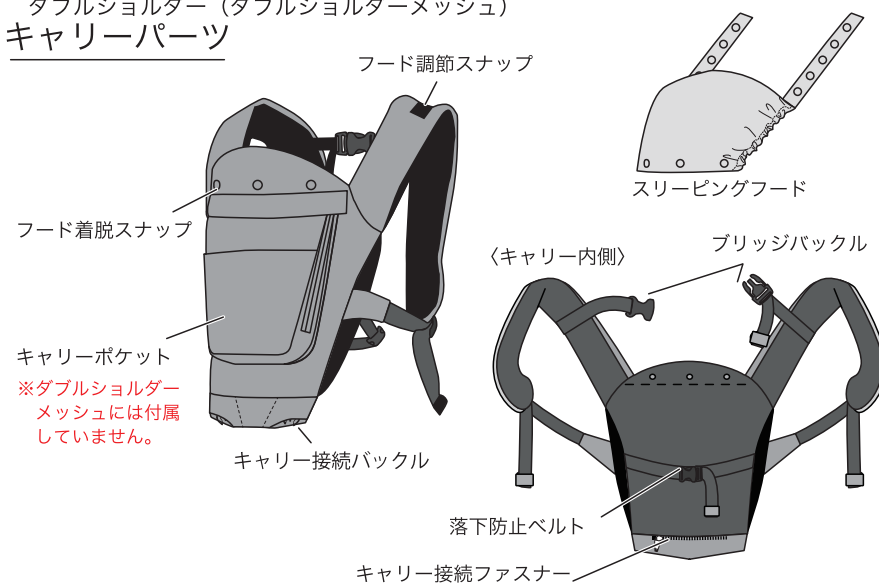
座面のみ

ダブルショルダー

シングルショルダー

お手入れ方法

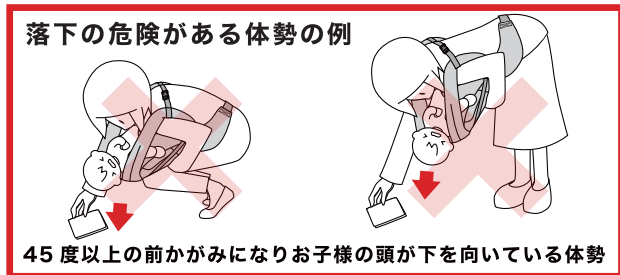
ダブルショルダー (ダブルショルダーメッシュ) キャリアパーツ



警告 誤った取り扱いをすると、死亡事故につながる恐れがある内容です。

■落下の危険性

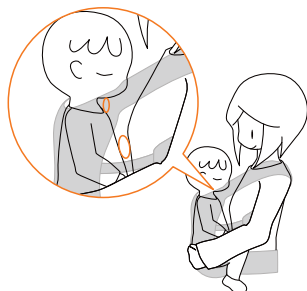
- お子さまが開口部から落下する恐れがあるため、着脱の際や身体を傾ける場合はお子さまが落下しないよう頭を手で支えてください。しゃがむ時は、お子さまの頭が下向きにならないよう、腰ではなく膝を曲げてください。



- 各部にあるバックル・ファスナー・面ファスナーは確実にとめ、ベルト・ストラップの長さをお子さまや使用者に合わせて正しく調節してください。誤った使用方法によりお子さまが落下する恐れがあります。
- 本製品を使用中に、大きく前かがみになったり反ったりしないでください。お子さまが滑り落ちる恐れがあります。
- 装着の際、お子さまの足がヒップシートの両側からそれぞれ出ているのを確認してください。ヒップシートの片側から両足が出た場合、お子さまが開口部より落下する恐れがあります。
- 本製品を装着後はバックル・ファスナー・面ファスナーなどが確実にとめられているか、ベルト・ストラップに緩みがないか、服などをバックルが噛んでいないかを必ず確認してください。特に使用者の背面側にあるバックルはより注意して確認してください。
- **座面を開かずに折りたたんだままお子さまを乗せた場合お子さまが落下します。必ず座面を開いた状態で使用してください。**

■窒息の危険性

- 使用者の体に顔を強く押し当てられた際や、ベルト等の調節が緩くヒップシートの中で背中が丸まり埋もれてしまった場合に本製品内で窒息するおそれがあります。お子さまのお腹と使用者の間に約こぶし一つ分の間隔を取るように肩ベルトを調節してください。
- お子さまの状態に注意しながら使用し、気道をふさぐことがないようにしてください。お子さまのあごと胸の間に指2本分の間隔が必要です。



- キャリーパーツをご使用の場合はお子さまを保護者の体に強く縛りつけず、お子さまの頭部に動かせる程度の余裕があるよう装着してください。
- キャリーパーツをご使用の場合、授乳後30分の間は本製品を使用しないでください。お子さまのおなかを圧迫することにより、嘔吐・窒息などのおそれがあります。
- 前向き抱っここの状態でお子さまが寝てしまった場合、前向き抱っこを中止してください。窒息の危険があります。

■使用時の危険性

- 実際にお子さまに使用する前に取扱説明書をよく読み、お子さまのいない状態で着脱の練習をしてからご使用ください。また、実際にお子さまに使用する際、慣れるまで周囲の人に手伝ってもらいながら使用してください。
- 車両（自動車・オートバイ・自転車など）を運転中に使用しないでください。
- 取扱説明書に記載されていないポジションで使用しないでください。
- 取扱説明書に記載されている以外の目的で使用しないでください。破損・故障の原因になります。
- 有機溶剤・酸・アルカリ・アルコール・薬品・熱湯などを製品にかけないでください。変形・変質し、事故につながるおそれがあります。
- 本製品を高温の場所や火の近く、直射日光のあたる場所、屋外等に放置・保管しないでください。バックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。
- ヒップシートは座面からフレームを抜いて使用することは出来ません。必ずフレームを座面に入れた状態で使用してください。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損傷が生じる恐れがある内容です。

■着脱の注意

- 本製品を着脱する際は、ベッドやソファなどの安全な場所で、可能な限り低い姿勢で行ってください。また、周囲に人がいる場合は可能な限り手伝ってもらいながら装着してください。おんぶの際は特に注意が必要です。
- 製品にほつれやキズ・破れがあった場合、またはバックルやフックが破損した場合は速やかに使用を中止してください。
- 抱っこで使用する場合は、お子さまの頭部により使用者の前方や足元の視界が妨げられない範囲で装着し、歩行時も十分注意してください。
- 使用中の摩擦・汗などにより、衣服に色が移る可能性があります。
- 製品のストラップ部分等をほどいたり切り落とさないでください。
- 湿った状態、水につけた状態で長時間放置しないでください。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損傷が生じる恐れがある内容です。

■ 使用時の注意

- バックルの開口部にお子さまの手や指が入らないよう注意してください。隙間に指が入って抜けなくなったり、傷害の危険性があります。製品をご使用にならない時は開口部を作らないよう、必ずバックルをはめ込んで保管してください。
- 連続して使用する際はお子さま、使用者の体調の変化や装着状況を確認しながら使用してください。また、連続して2時間以上の使用はしないでください。
- 使用者の体調がすぐれない、体に痛みを感じている、飲酒および薬類を服用している場合などは使用を控えてください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 使用者が痛みや不快感を覚えた場合は使用を中止し、医師にご相談ください。
- 家事をしながらの使用は使用者が転倒するおそれがあります。
- 料理中に使用すると使用者やお子さまにやけど等のおそれがあります。
- お子さまが予期せぬ動きをしたり、本製品の中で動くことにより、使用者がバランスをくずす恐れがあります。使用中はお子さまの位置や姿勢の調整ができるよう常に両手が使えるようにしてください。
- 着用したまま走ったり飛び跳ねたり寝転んだりしないでください。
- 使用中の喫煙や飲食には十分注意してください。やけどの恐れがあります。
- 電車など込み合っている状況で使用する場合はお子さまの状態をしっかりと確認してください。
- 妊娠中は使用しないでください。
- 着用したままスポーツなどをしないでください。
- 使用中は周りに注意し、お子さまがぶつからないようにしてください。

■ 使用時の注意

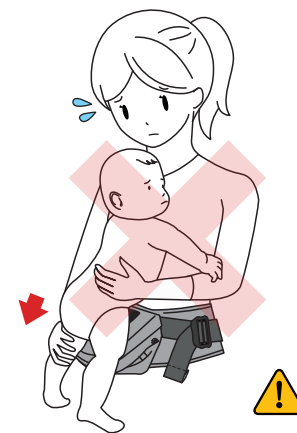
1. ヒップシート座面に立たない

- ヒップシートの上にお子さまをたたせないでください。バランスを崩し高い位置からお子さまが落下します。



2. 座面を折りたたんだまま抱っこしない

- napnap ヒップシートTran は座面が折りたためる機能がついていますが、お子さまを乗せる際は必ず座面を開いた状態で乗せてください。座面をたたんだままお子さまを乗せた場合お子さまが落下します。



3. 使用者の視界を確保する

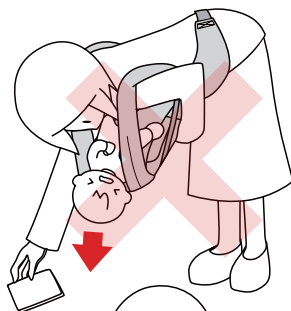
- お子さまの頭などによって使用者の視界が妨げられた場合、転倒のおそれがあります。使用者の視界が妨げられないようご使用ください。



■使用時の注意

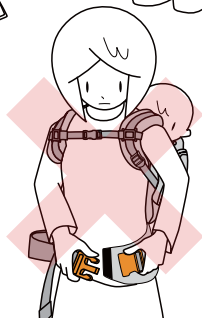
1. しゃがむ時の注意

- 落し物を拾う時や、しゃがみこんだ時などにお子さまが落下するおそれがあります。お子さまが落下しないように手で支え、しゃがむときはひざを折るようにしてください。



2. お子さまをおろす時の注意

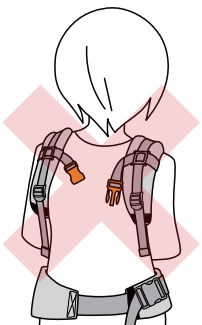
- お子さまをおろす時、腰ベルトを先に外してしまうとお子さまが落下するおそれがあります。お子さまの安全を確保できる場所でブリッジベルトを外し、肩ベルトを外してお子さまをおろした後、腰ベルトを外してください。



3. とめ忘れ注意

- 各種バックルはカチッと音がするまでしっかりととめてご使用ください。

特に縦だっこの場合は背中のブリッジバックルを目で見て確認できないため、バックルをとめた後左右に引っ張って外れないか確認してください。



4. ベルトの調節

- 肩ベルト・腰ベルト・ブリッジベルトなどが緩んでいると思わぬ事故につながるおそれがあります。

使用者、お子さまが苦しくない程度にしっかりとベルトを締め、安全にご使用ください。



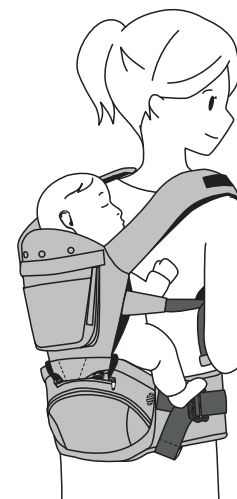
■使用時の注意

5. おんぶは慎重に

- お子さまをおんぶする際は必ず安全な場所で行ってください。

取扱説明書に記載されていない方法でおんぶをする際は十分にご注意ください。

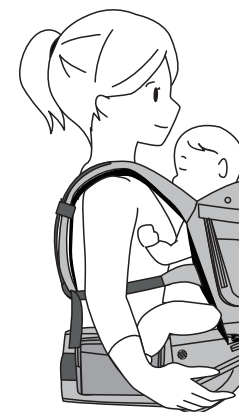
お子さまが落下して事故につながるおそれがあります。



■しっかり調節

1. だっこの姿勢

- ①ヒップシートをご使用の際は腰ベルトをしっかりと締めてください。
- ②お子さまの位置は使用者の口がお子さまの額に届く高さが理想的です。
- ③お子さまを抱っこする際は肩ベルトを適度に調節してください。緩すぎて使用者とお子さまの間に隙間があきすぎたり、締めすぎてお子さまの背中が反ったりしないよう注意してください。



機能紹介

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

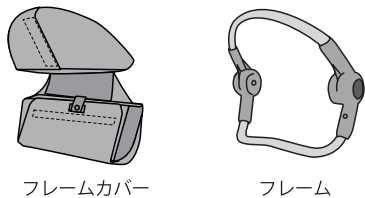
座面のみ

ダブルシヨルダ― シングルシヨルダ―

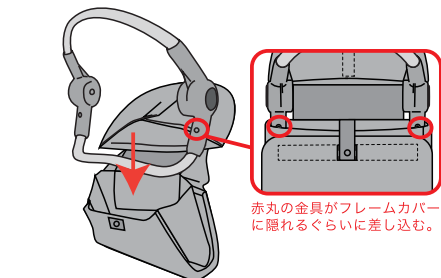
お手入れ方法

フレーム

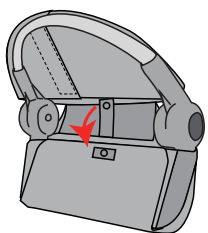
フレームはフレームカバーに入れて使用する



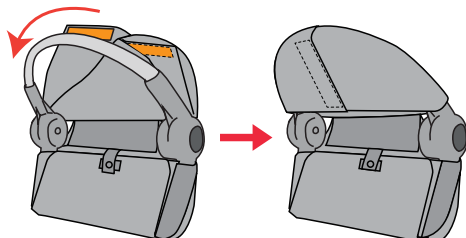
1 フレームとカバーを準備する



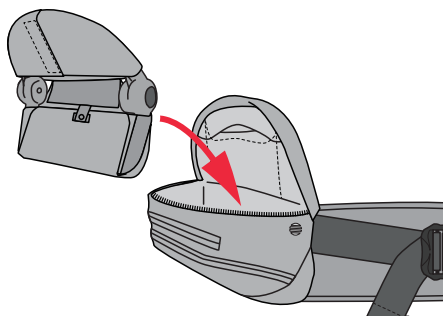
2 図のようにフレームをフレームカバーに深く差し込む。



3 スナップボタンをとめる。



4 面ファスナーを取り外し、フレームのアーチ状になっている部分を上から包むようにカバーかぶせ、面ファスナーをとめる。



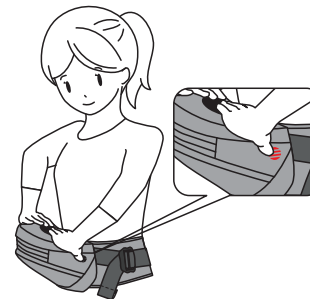
5 フレームのアーチ状になっている方を上にしてヒップシートの座面部分に入れる。

! アジャストクッションを使用しない時はフレームカバーにしまってください。

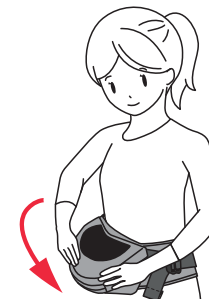
アジャストクッション

台座のたたみ方

座面を折りたたむことでコンパクトに収納可能



1 座面の左右についているししゅう部分に親指を当て同時に押す。



2 ししゅう部分を押ししたまま、座面に乘せた手で座面を手応えがあるまで押し下げる。

台座の開き方

お子さまを乗せる場合は座面をしっかりと開く



1 片方の手で座面を持ち、もう片方の手で座面下部を腰ベルトごと押さえる。



2 座面を押さえた方の手を上に引き上げ、フレームを上にかチッと音が鳴るまで開く。



3 座面を上から押す。フレームが固定され、座面が下がらないことを確認する。

⚠ 警告

お子さまを乗せる際は必ず座面を開いた状態でください。座面をたたまま乗せるとお子さまが落下します。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

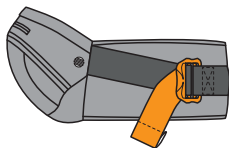
ダブルシヨルダ― シングルシヨルダ―

お手入れ方法

● 機能紹介

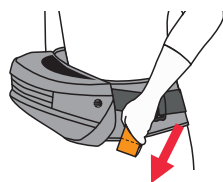
フィットアジャスター

腰ベルトを締める・緩めるが簡単に行える

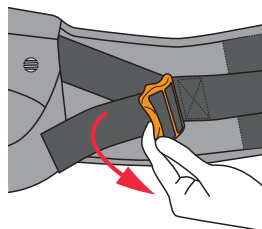


- 1 ヒップシートは腰ベルトをしっかり締めることで負担を軽減します。フィットアジャスターを使用することで簡単に腰ベルトを締めることができます。お子さまをおろした後は緩めてください。

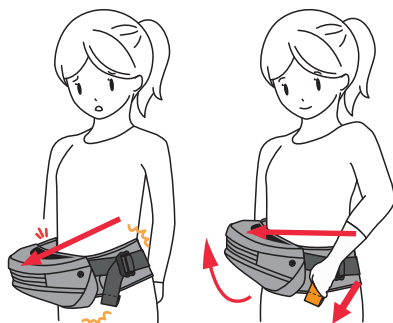
- ・腰ベルトを締めるとき
→座面を支えながらテープを引っ張る



- ・腰ベルトを緩めるとき
→アジャスターを持ち上げる

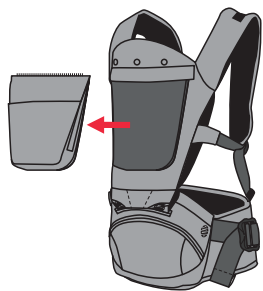


- ★ お子さまが乗った状態でも調整が可能です。座面が下がってきたと感じたら座面を持ち上げながらテープを引いてウエストを調整して下さい。



取り外しポケット

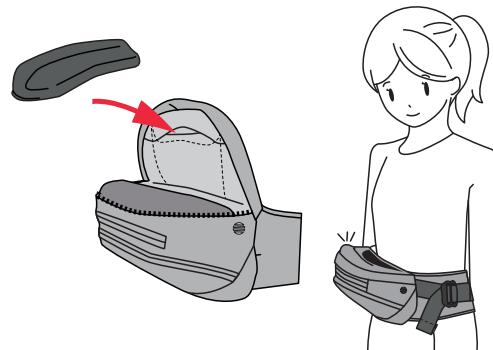
前面ポケットを取り外すとメッシュでお子さま快適



- ★ ダブルショルダーのポケットは取り外し可能です。ポケットを外すとメッシュに切り替えることができます。

アジャストクッション

お子さまの月齢に合わせて座面の深さを調節可能



- ★ お子さまのお尻が小さく、座面にあまりがある場合は、アジャストクッションをご使用下さい。座面の大きさを調整でき、お子さまのお尻が滑り落ちるのを防止します。

- ★ アジャストクッションは山になっている方が上に来るように入れてください。



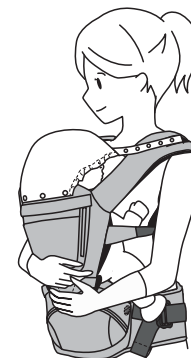
スリーピングフード

首かっくん防止や日よけに使用可能

※ダブルショルダー(メッシュ)に付属

- 1 使用方法: 本体にフードを取り付け、フードから伸びているテープを両肩にあるボタンにとめる

- ★ ダブルショルダーは取り外しのできるスリーピングフードが付属しています。日よけに使用できる他、お子さまが寝てしまった場合に取付けることで「首かっくん」を防止できます。



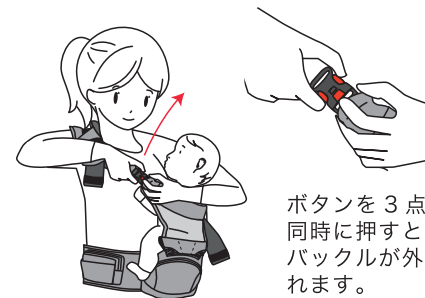
3点バックル

お子さまの手に触れる位置のバックルは安全性重視

※シングルショルダーのみ付属

- ★ シングルショルダー使用時はキャリア右側にあるバックルを外すとサッとお子さまを降ろすることが可能です。

お子さまの手の届く位置にバックルがある為、外しにくい3点バックルを使用しています。

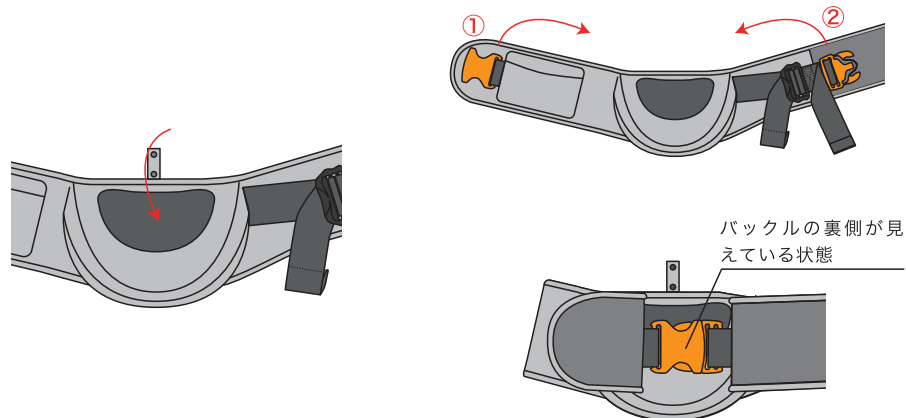


ボタンを3点同時に押すとバックルが外れます。

機能紹介

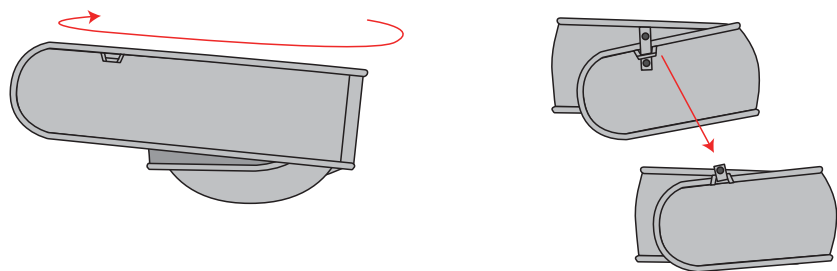
収納方法 (座面のみ)

ベルトをぐるっとまとめて収納可能



1 座面両側の折りたたみボタンを押して座面を折りたたむ。

2 ②の腰バックルテープを最後まで締め、①と②を合わせてバックルをとめる。



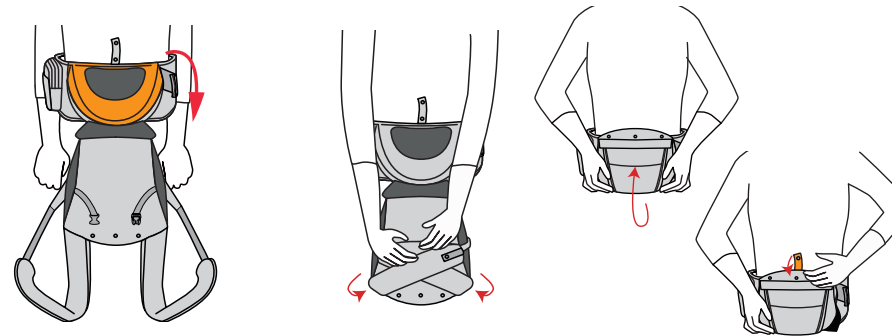
3 面テープを貼り付けながら腰ベルトを座面に巻き付ける。

4 腰ベルト内側に付いているまとめループに、座面中央にあるスナップテープを通して、とめる。

収納方法 (キャリア+座面)

キャリアパーツを付けたままぐるっとまとめて収納

ダブルショルダー

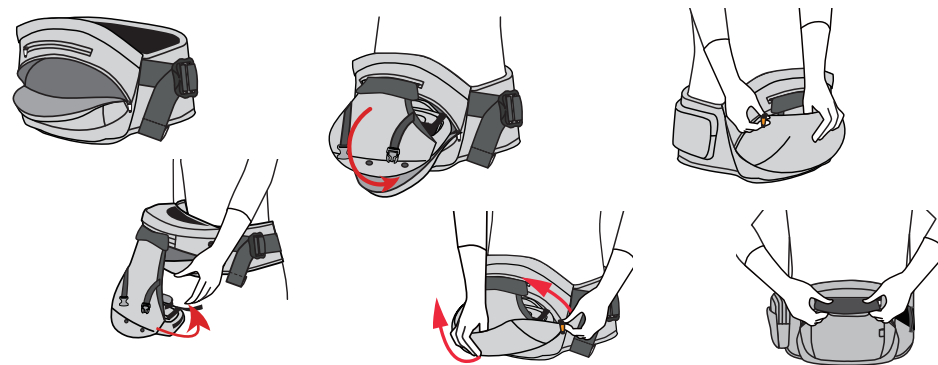


1 座面の折りたたみボタンを押して座面をたたむ。座面の内側にある、収納テープを引き出す。

2 キャリーの肩ベルトを内側に折り込む。

3 折り込んだ肩ベルトを包むようにキャリアを巻き上げ、収納テープをフード着脱スナップの中央にとめて完成。

ダブルショルダーメッシュ (シングルショルダー)



1 センターポケットのファスナーを開ける。

キャリアの肩ベルトを巻き込むように折りたたむ。

2 そのまま巻き上げポケットの中に入れる。

センターポケットのファスナーを片側ずつ閉じる。

3 逆側のファスナーも同じように閉じる。

形を整えて収納完成。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

● ヒップシート座面のみ使用

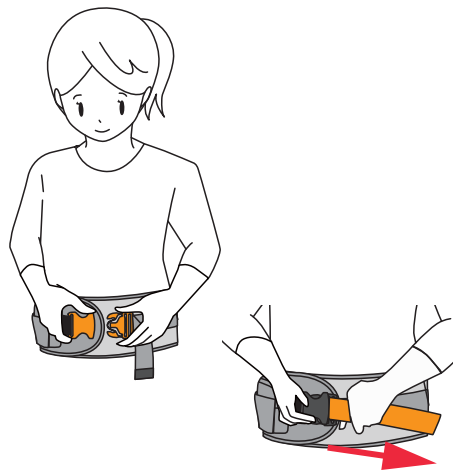
装着方法

ヒップシート座面単体で使用する際の装着方法

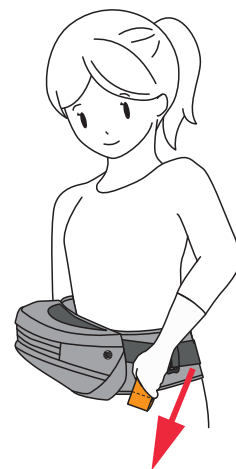
警告： ヒップシート座面のみで使用する場合は必ず手でお子さまを支えてご使用ください。手を放すとお子さまが落下します。



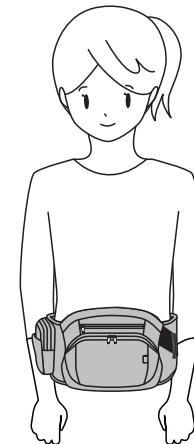
1 ヒップシート座面を体の後ろに回し、体の前で面ファスナーをしっかりと貼り合わせる。



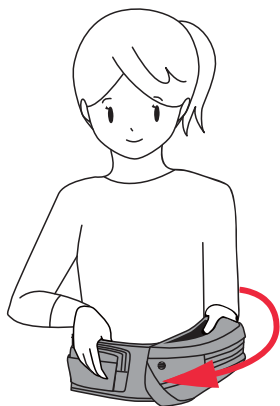
2 腰ベルトのバックルを留め、バックル調整テープにたるみが無いよう引く。



5 腰ベルト左側についているフィットアジャスターを引き、腰ベルトにゆるみが無いよう調整する。



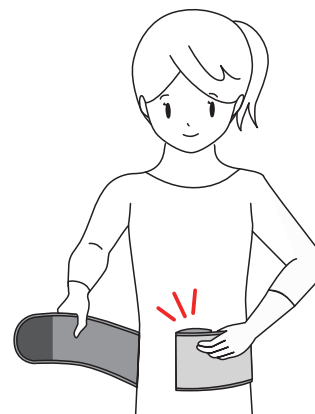
6 バックルがしっかり止まっているか、腰ベルトが体にしっかりフィットしているかなど確認して完成。



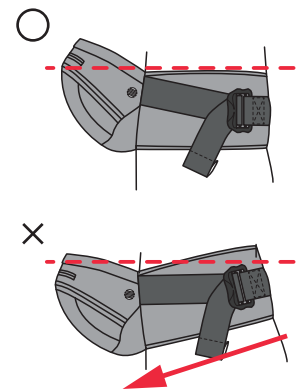
3 ヒップシート座面が体の前に来るように腰ベルトを回す。



4 座面が上がっていることを確認し、更に上から押す。フレームが完全に固定され、座面が下がらないか確認する。



細身の方は、面ファスナーの長い方を内側に折り込んで装着して下さい。
*面ファスナーの接着面が服に当たらないようご注意ください。



腰ベルトは横から見て平行になるように装着して下さい。
腰ベルトが緩く、座面が下がる場合はフィットアジャスターを引き調整して下さい。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

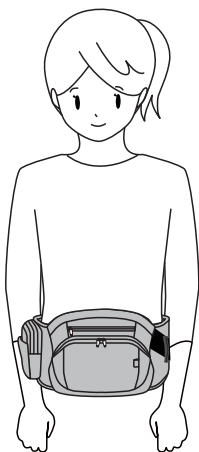
お手入れ方法

●横抱っこ：ヒップシート座面のみ

使用時期目安：新生児期(3.2kg)～体重15kg

装着方法

ヒップシート座面のみを使った横抱っこ



- 1 ヒップシート単体使用の1～6までの手順を行い体の正面に座面が来るようヒップシートを固定する。



- 2 お子さまを抱き上げ、お尻を座面に乗せるように抱っこして完成。



CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの体と首をしっかりと手で支えている

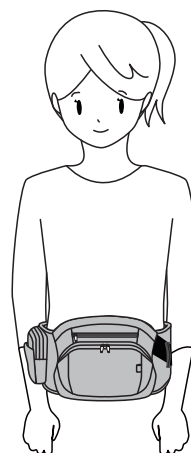
⚠警告：ヒップシート座面のみで使用する場合は必ず手でお子さまを支えてご使用ください。手を放すとお子さまが落下します。

●縦抱っこ：ヒップシート座面のみ

使用時期目安：腰がすわった乳児期(7ヶ月)～体重20kg

装着方法

ヒップシート座面のみを使った縦抱っこ



- 1 ヒップシート単体使用の1～6までの手順を行い体の正面に座面が来るようヒップシートを固定する。



- 2 お子さまを抱き上げ、座面に座らせて完成。



CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの体をしっかりと手で支えている
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

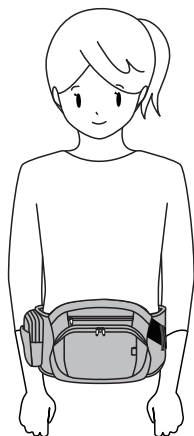
⚠警告：ヒップシート座面のみで使用する場合は必ず手でお子さまを支えてご使用ください。手を放すとお子さまが落下します。

● 前向き抱っこ：ヒップシート座面のみ

使用時期目安：腰がすわった乳児期（7ヶ月）～体重20kg

装着方法

ヒップシート座面のみを使った前向き抱っこ



- 1 ヒップシート単体使用の1～6までの手順を行い体の正面に座面が来るようヒップシートを固定する。



- 2 お子さまを抱き上げ、座面に座らせて完成。

● 腰抱っこ：ヒップシート座面のみ

使用時期目安：腰がすわった乳児期（7ヶ月）～体重20kg

装着方法

ヒップシート座面のみを使った腰抱っこ



- 1 ヒップシート単体使用の1～6までの手順を参考に斜め前に座面が来るようヒップシートを固定する。



- 2 お子さまを抱き上げ、座面に座らせて完成。

CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの体をしっかりと手で支えている
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

⚠ 警告：ヒップシート座面のみで使用する場合は必ず手でお子さまを支えてご使用ください。手を放すとお子さまが落下します。

CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの体をしっかりと手で支えている
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

⚠ 警告：ヒップシート座面のみで使用する場合は必ず手でお子さまを支えてご使用ください。手を放すとお子さまが落下します。

● ヒップシートダブルショルダー(メッシュ)の使用法

装着前準備

ヒップシート+ダブルショルダーをお使いの場合

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

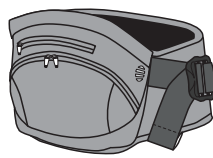
座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

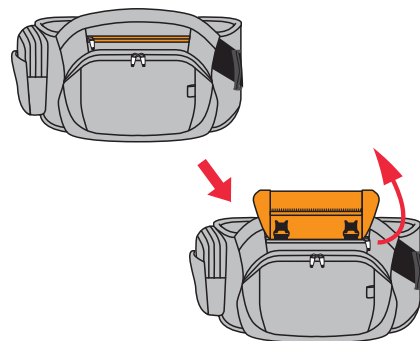
お手入れ方法



ダブルショルダー

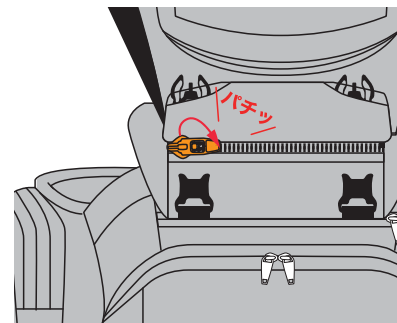


ヒップシート

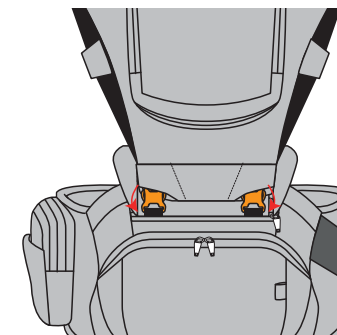


1 ダブルショルダーとヒップシートを準備する。

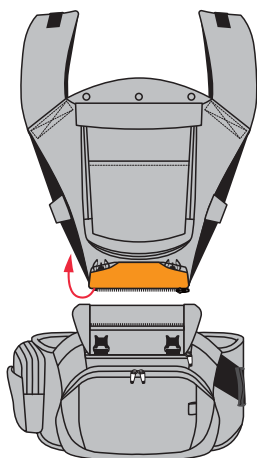
2 キャリー接続部収納ポケットを開き、キャリー接続用パーツを出す。



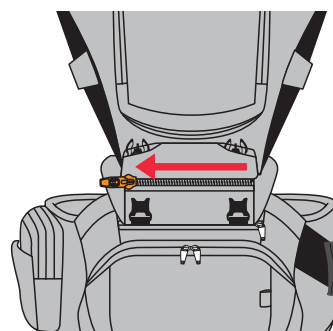
5 ファスナーの引手をパチッというまでファスナー側に倒す。



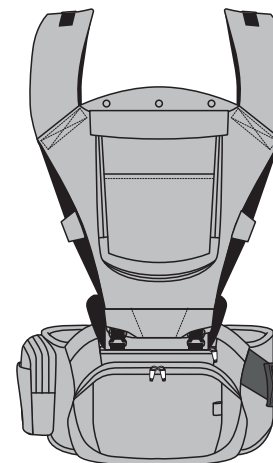
6 ダブルショルダーのバックルをヒップシートのバックルに刺し込み、とめる。



3 ダブルショルダーのキャリー接続ファスナーと、ヒップシートのファスナーを噛み合わせる。



4 ファスナーを閉じる。



7 バックル・ファスナーがしっかり止まっていることを確認して完成。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

● 縦抱っこ: ヒップシートダブルショルダー(メッシュ)

使用時期目安: 首がすわった乳児期(4ヶ月)～体重20kg(48ヶ月)
(使用者の視界を妨げないようにご使用ください)

装着方法

ヒップシート+ダブルショルダーを使った縦抱っこ

⚠ 警告: お子さまを乗せる前に必ず座面が折りたたまれていないか確認してください。

はじめに

各部名称

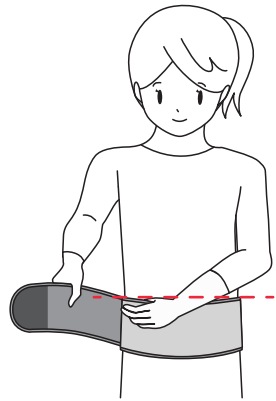
警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

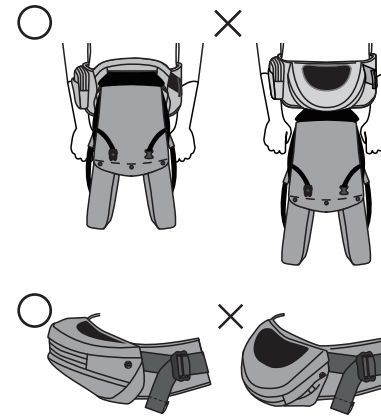
お手入れ方法



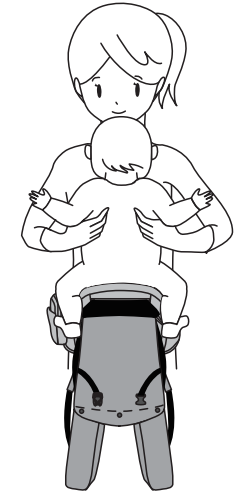
1 座面を後ろに回し、体の前で腰ベルトの面ファスナーを平行になるようしっかり貼り合わせる。



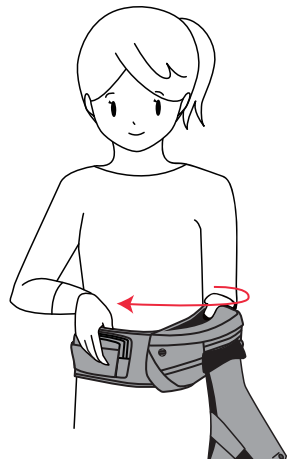
2 腰ベルトのバックルをカチッと音がするまで差し込み、余っているテープを引く。



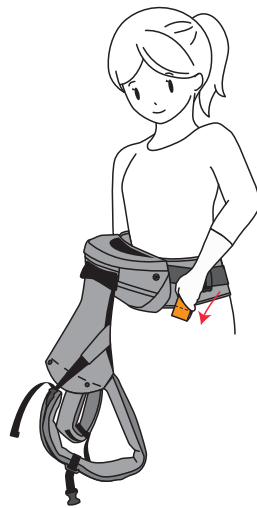
5 準備完了。座面が完全に開いている事を確認してからお子さまを乗せる。



6 お子さまをしっかり抱き上げ、ヒップシートに乗せる。



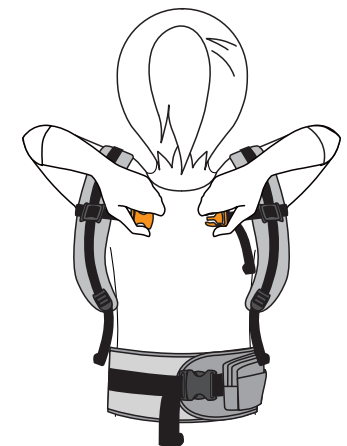
3 座面を体の前側に回す。



4 左側にあるフィットアジャスターを引き、しっかりと腰ベルトを締める。



7 片手でお子さまの体を支えながら、片方ずつ肩ベルトを拾い上げ、腕を通す。



8 背中ブリッジバックルをとめる。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

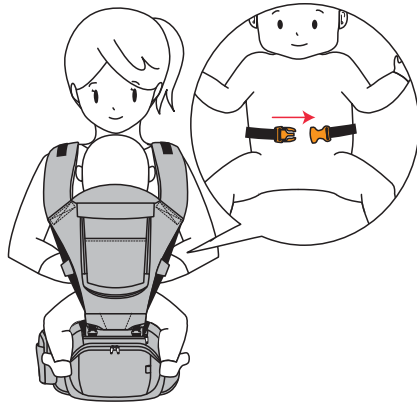
お手入れ方法

● 縦抱っこ: ヒップシートダブルショルダー(メッシュ)

使用時期目安: 首がすわった乳児期(4ヶ月)～体重20kg(48ヶ月)
(使用者の視界を妨げないようにご使用ください)

装着方法

ヒップシート+ダブルショルダーを使った縦抱っこ

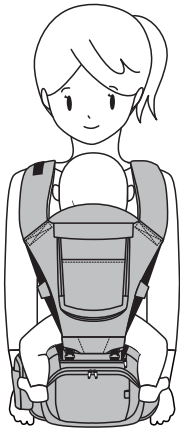


9 ダブルショルダーの落下防止バックルをお子さまと使用者の間を通してとめる。



10 肩ベルト調整テープを前に引き、お子さまとの距離を調整する。

完成



はずし方 装着時と逆の手順で外す。

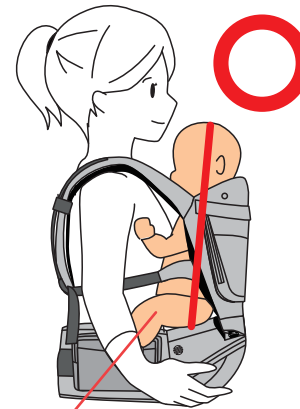
● 完成後のチェックポイント

CHECK ✓

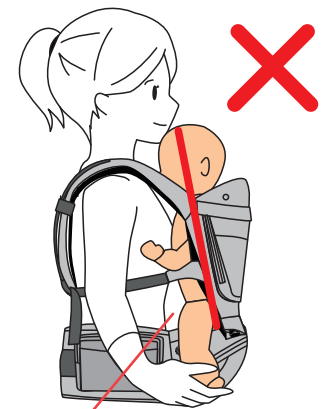
- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの手足がしっかりと外に出ている
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

⚠ 警告: お子さまを乗せる際は必ず座面が上がっている状態でご使用ください。

● お子さまの姿勢



○ お子さまがしっかりと台座に座り使用者とお子さまが密着している。



✗ お子さまのお尻が座面の端にずれしており、前のめりになって使用者とお子さまの間に隙間が空いている。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

● 縦抱っこ: ヒップシートダブルショルダー(メッシュ)

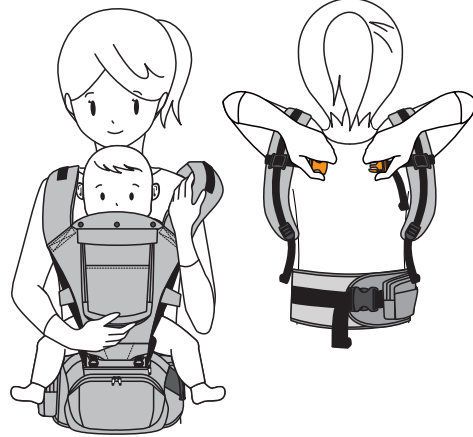
使用時期目安: 腰がすわった乳児期(7ヶ月)～体重20kg(48ヶ月)
(使用者の視界を妨げないようにご使用ください)

装着方法

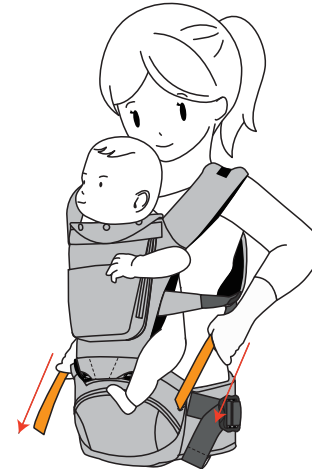
ヒップシート+ダブルショルダーを使った前向き抱っこ



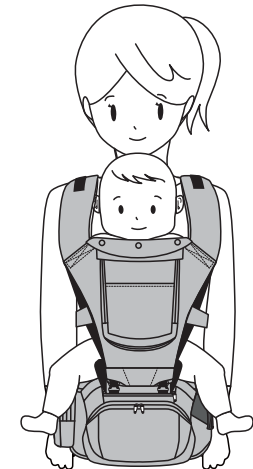
1 縦抱っこの1～5までの手順を行い、お子さまを前向きになるよう抱き上げ、座面に乗せる。



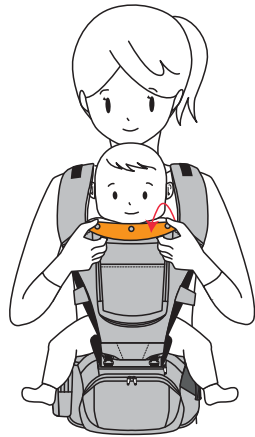
2 お子さまの体を支えながら片方ずつ肩ベルトを拾い上げ、腕を通しブリッジバックルをとめる。



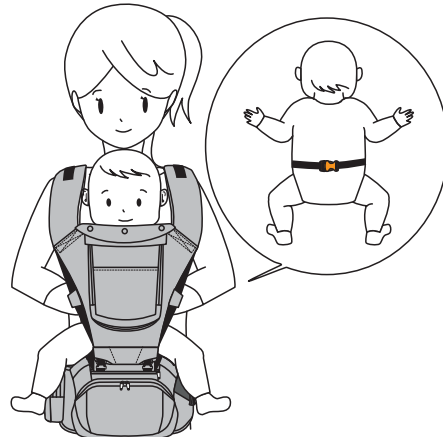
5 肩ベルト調整テープを前に引き、お子さまとの距離を調整する。



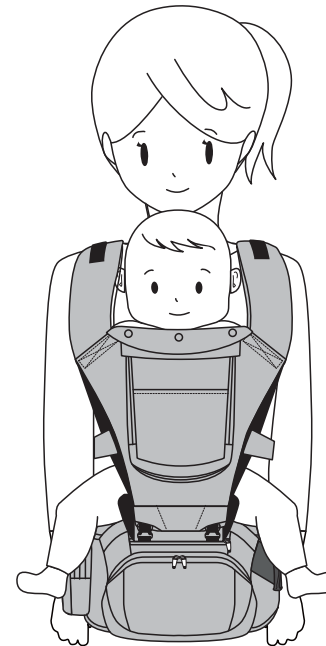
6 完成。



3 ヘッドサポートを外側に折り返す。



4 ダブルショルダーの落下防止バックルをお子さまと使用者の間を通してとめる。



CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの手足がしっかりと外に出ている
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

⚠ 警告: お子さまを乗せる際は必ず座面が上がっている状態でご使用ください。

前向き抱っこの状態でお子さまが寝てしまった場合、前向き抱っこを中止してください。窒息の危険があります。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー

シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

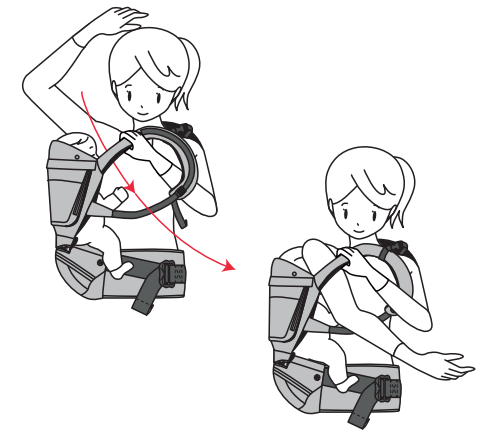
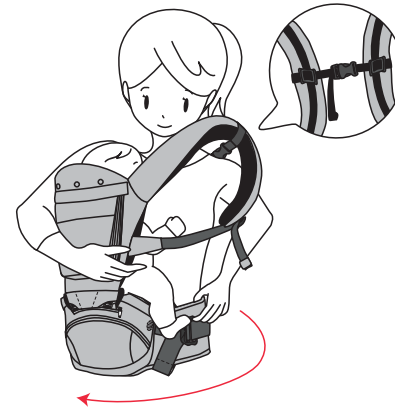
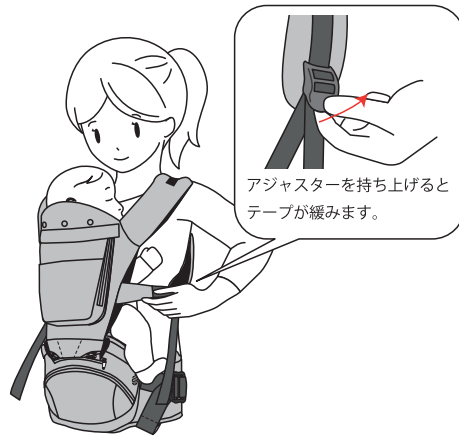
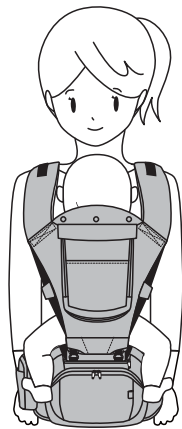
ダブルショルダー

シングルショルダー

お手入れ方法

装着方法

ヒップシート+ダブルショルダーを使ったおんぶ

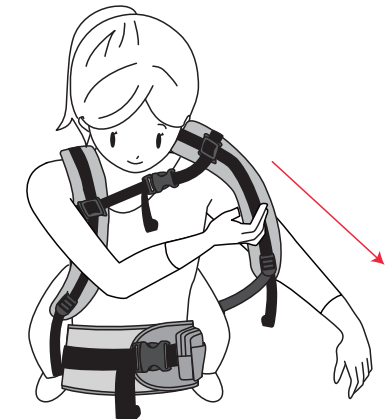
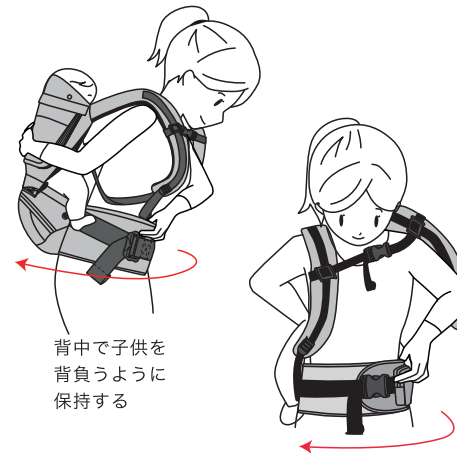
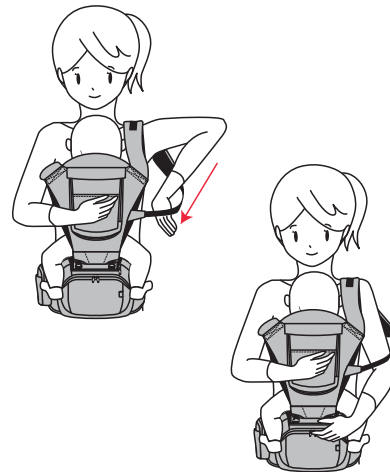
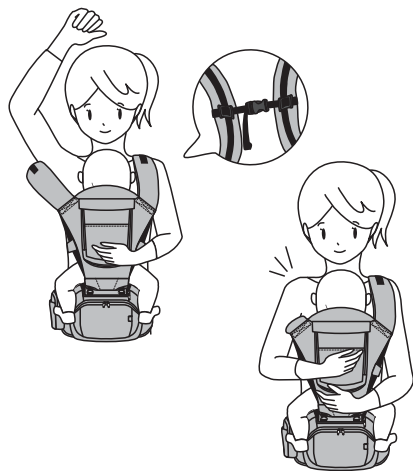


1 縦抱っこの1~9までの手順を行い対面でだっこしている状態にする。

2 左右の肩ベルト調整テープを緩める。

5 右腕でキャリアごとお子さまを保持し、左手で腰ベルトを持ち、お子さまを保持している手の方に側に回す。

6 キャリアが体の横に来たら、お子さまを保持していた右手を離し、左手で肩ベルトを掴んで肩ベルトの輪の中に通す。



3 肩ブリッジバックルは外さずに、左手でお子さまを保持し、右腕を完全に肩ベルトから抜く。

4 右手でお子さまを保持し、左手を肩調整ベルトの下から出す。

7 おんぶをするように背中でお子さまの体重を保持しながら、キャリアを背中の中心まで回す。

8 左腕を肩ベルトの輪の中に通す。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

● おんぶ: ヒップシートダブルショルダー(メッシュ)

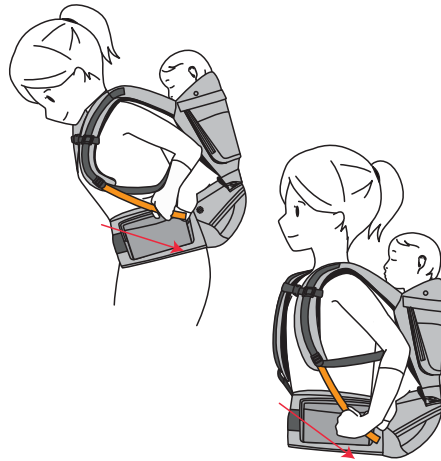
使用時期目安: 腰がすわった乳児期(7ヶ月)~体重20kg(48ヶ月)

装着方法

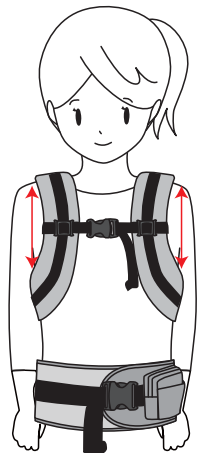
ヒップシート+ダブルショルダーを使ったおんぶ



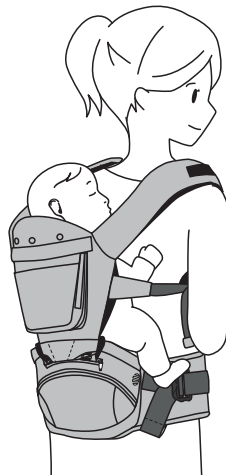
9 腰ベルトの調節テープを締める。



10 肩ベルト調節テープを締める。



11 ブリッジバックルの高さを調整する。



12 お子さまがキャリアの中心に乗っていることを確認して完成。

● 完成後のチェックポイント

CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの手足がしっかりと外に出ている
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

⚠ 警告: お子さまを乗せる際は必ず座面が上がっている状態でご使用ください。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー

シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー

シングルショルダー

お手入れ方法

● ヒップシートシングルショルダーの使用法

装着前準備

ヒップシート+シングルショルダーをお使いの場合

はじめに

各部名称

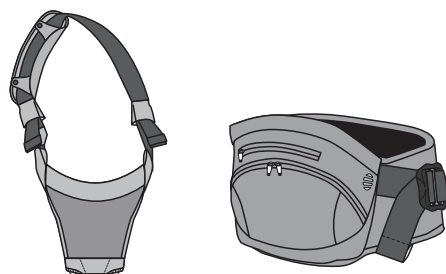
警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

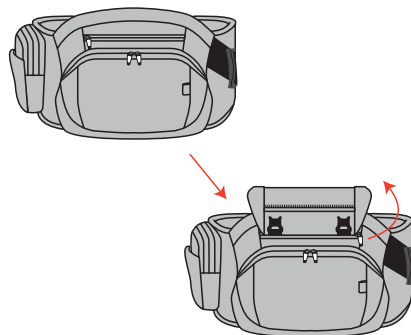
お手入れ方法



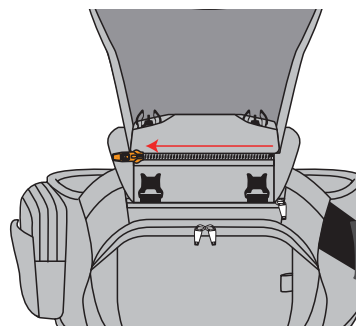
シングルショルダー

ヒップシート

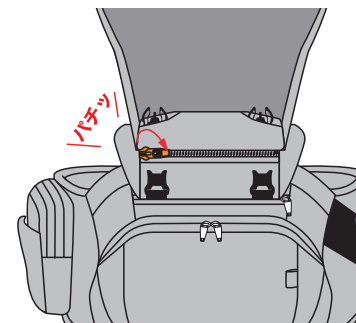
- 1 シングルショルダーとヒップシートを準備する。



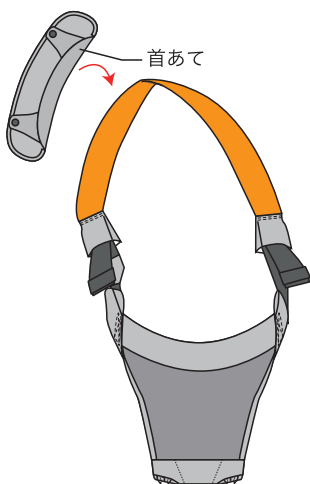
- 2 キャリー接続部収納ポケットを開き、キャリー接続用パーツを出す。



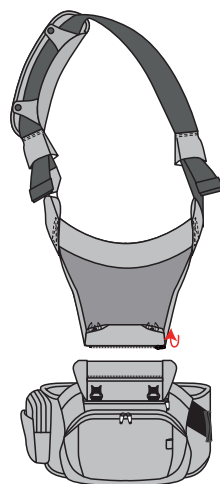
- 5 ファスナーを閉じる。



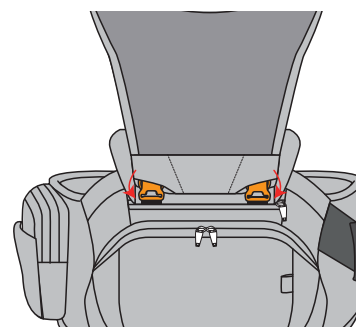
- 6 ファスナーの引手をパチッというまでファスナー側に倒す。



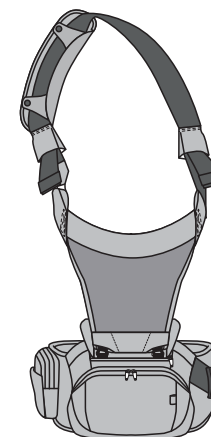
- 3 肩パッドの首あてが肩ベルト内側に来るよう、図のオレンジ部分に装着する。



- 4 シングルショルダーのキャリー接続ファスナーと、ヒップシートのファスナーを噛み合わせる。



- 7 シングルショルダーのバックルをヒップシートのバックルに刺し込みとめる。



- 8 バックル・ファスナーがしっかり止まっていることを確認し完成。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

● 縦抱っこ：ヒップシートシングルショルダー

使用時期目安：腰がすわった乳児期（7ヶ月）～体重20kg（48ヶ月）
（使用者の視界を妨げないようにご使用ください）

装着方法

ヒップシートシングルショルダーを使った縦抱っこ

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー
シングルショルダー

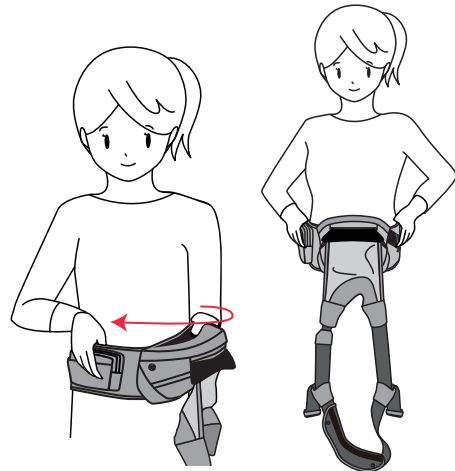
お手入れ方法



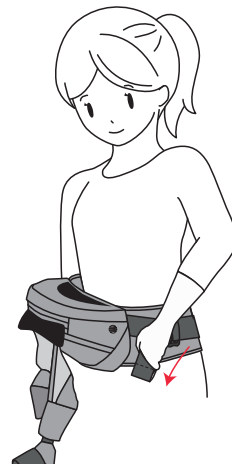
1 座面を後ろに回し、体の前で腰ベルトの面ファスナーを平行になるようしっかり貼り合わせる。



2 腰ベルトのバックルをカチッと音がするまで差し込み、余っているテープを引く。



3 座面を体の前側に回す。



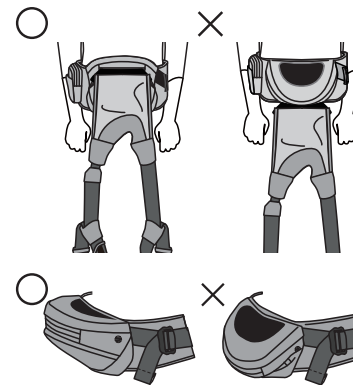
4 左側にあるフィットアジャスターを引き、しっかりとウエストに合わせる。



緩める際はアジャスターを持ち上げてください

5 肩ベルトを首にかけ、ベルト部分を緩めておく。

⚠ 警告：お子さまを乗せる前に必ず座面が折りたたまれていないか確認してください。



7 準備完了。座面が完全に開いている事を確認してからお子さまを乗せる。



6 片方の腕を出し、肩ベルトを斜め掛けにする。



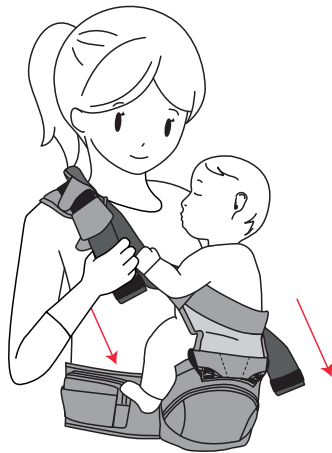
8 お子さまをしっかりと抱き上げ、シングルショルダーと使用者の間に乗せる。

● 縦抱っこ：ヒップシートシングルショルダー

使用時期目安：腰がすわった乳児期（7ヶ月）～体重20kg（48ヶ月）
（使用者の視界を妨げないようにご使用ください）

装着方法

ヒップシート+シングルショルダーを使った縦抱っこ



9 肩ベルトにある左右のアジャスターを前に引いて調整し、お子さまと使用者の距離を調節する。



10 お子さまを座面の中央に乗せ、キャリアパーツ上部から両腕をしっかり出したら完成。

● 完成後のチェックポイント

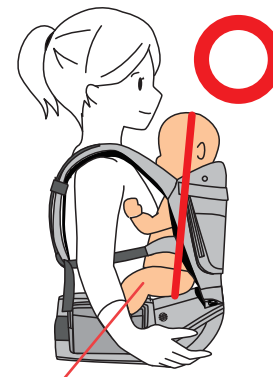
CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの手足が外に出ている（手はキャリアパーツの上から出ている）
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

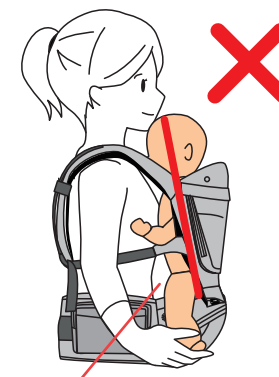
⚠ 警告：お子さまを乗せる際は必ず座面が上がっている状態でご使用ください。

⚠ 警告：必ずキャリア上部からお子さまの両腕を出してください。開口部から落下する恐れがあります。

● お子さまの姿勢



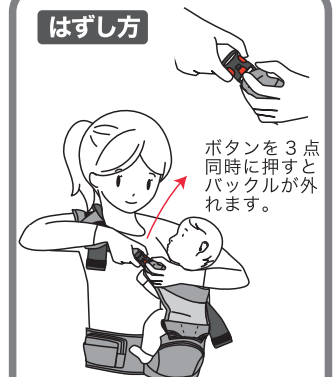
○ お子さまがしっかりと台座に座り使用者とお子さまが密着している。



✕ お子さまが前のめりになって使用者とお子さまの間に隙間が空いている。

● おろし方

はずし方



ボタンを3点同時に押し出すとバックルが外れます。

キャリア右側にあるバックルを外すとサッとお子さまを降ろすことが可能です。

● 前向き抱っこ：ヒップシートシングルショルダー

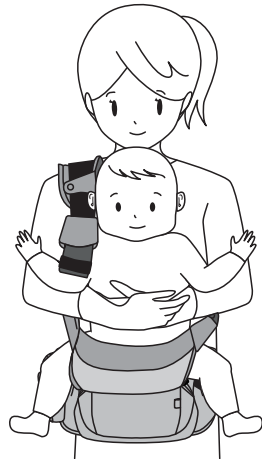
使用時期目安：腰がすわった乳児期（7ヶ月）～ 体重20kg（48ヶ月）
（使用者の視界を妨げないようにご使用ください）

装着方法

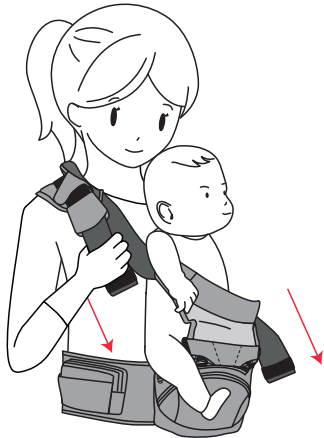
ヒップシート+シングルショルダーを使った前向き抱っこ



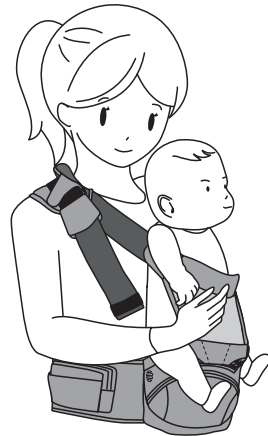
1 シングルショルダー【縦抱っこ】の1～7までの手順を行う。



2 お子さまを抱き上げ、シングルショルダーと使用者の間に前向きに乗せる。



3 肩ベルトにある左右のアジャスターを前に引いて調整し、お子さまと使用者の距離を調節する



4 お子さまを座面の中央に乗せ、キャリアパーツ上部から両腕をしっかり出したら完成。

● 完成後のチェックポイント

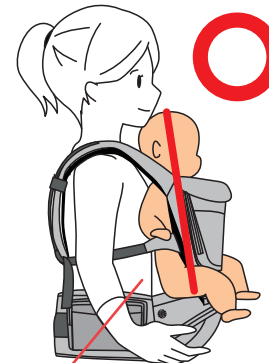
CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの手足が外に出ている（手はキャリアパーツの上から出ている）
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

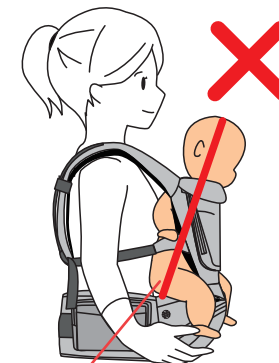
⚠ 警告：お子さまを乗せる際は必ず座面が上がっている状態でご使用ください。

⚠ 警告：必ずキャリア上部からお子さまの両腕を出してください。開口部から落下する恐れがあります。

● お子さまの姿勢



○ お子さまがしっかりと台座に座り使用者にお子さまがもたれかかっている。



✗ お子さまが前のめりになって使用者とお子さまの間に隙間が空いている。

● おろし方

はずし方



キャリア右側にあるバックルを外すとサッとお子さまを降ろすことが可能です。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

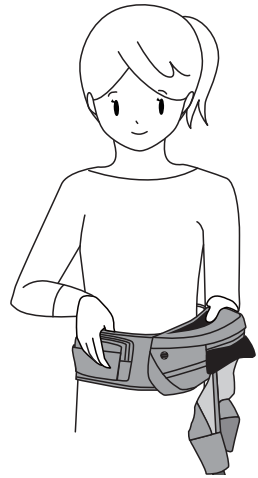
座面のみ

ダブルショルダー シングルショルダー

お手入れ方法

装着方法

ヒップシート+シングルショルダーを使った腰抱っこ



1 シングルショルダー【縦抱っこ】の1～6までの手順を参考に体の斜め前に座面が来るようヒップシートを固定する。



2 シングルショルダーを斜め掛けにし、肩ベルトを緩める。



3 シングルショルダーと使用者の間にお子さまを乗せ、左右のアジャスターを引いて調整し、お子さまと使用者の距離を調節する。



4 お子さまを座面の中央に乗せ、キャリアパーツ上部から両腕をしっかり出したら完成。

● 完成後のチェックポイント

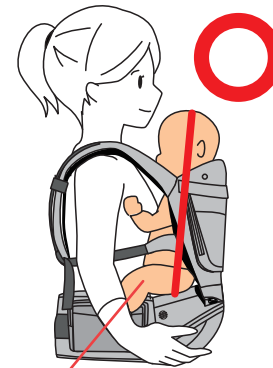
CHECK ✓

- バックル・面ファスナーがしっかりとまわっており調節されている
- お子さまの気道が確保されている
- お子さまのお尻がヒップシート中央に乗っている
- お子さまの手足が外に出ている（手はキャリアパーツの上から出ている）
- お子さまの足が座面の右側からは右足、左側からは左足がそれぞれ出ている

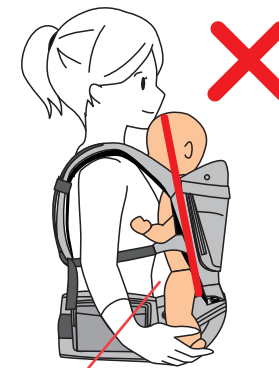
⚠ 警告：お子さまを乗せる際は必ず座面が上がっている状態でご使用ください。

⚠ 警告：必ずキャリア上部からお子さまの両腕を出してください。開口部から落下する恐れがあります。

● お子さまの姿勢



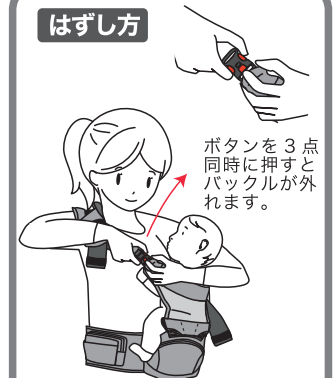
○ お子さまがしっかりと台座に座り使用者とお子さまが密着している。



✕ お子さまが前のめりになって使用者とお子さまの間に隙間が空いている。

● おろし方

はずし方



ボタンを3点同時に押しとバックルが外れます。

キャリア右側にあるバックルを外すとサッとお子さまを降ろすことが可能です。

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー シングルショルダー

お手入れ方法

はじめに

各部名称

警告

機能紹介

座面のみ

ダブルショルダー シングルショルダー

お手入れ方法

● お手入れについて

日常のお手入れ

- 汚れなどは湿らせた布でたたいて落としてください。その後、形を整え日陰で吊り干ししてください。

洗濯についてのご注意



- 洗濯の際はテープの座面のフレームやクッションを取出し、面ファスナーを貼り付けてからまとめゴムを外しバックルをとめ洗濯ネットに入れて30℃以下のぬるま湯か水で洗濯してください。
※まとめゴムをとめたまま洗濯するとゴムが伸びます。
- 蛍光剤入りの洗剤を使用すると、移染することがありますので使用しないでください。
- 色落ちすることがありますので、他の洗濯物とは別々に洗濯してください。
- つけ置き洗いはしないでください。
- 乾燥機は使用しないでください。バックルや内部のウレタンなどの破損につながります。
- 漂白剤は使用しないでください。
- ヒップシートに汗や汚れなどがしみ込んだ状態のまま使用を続けた場合、生地の変色や色あせにつながるおそれがあります。適度に洗濯などを行ってください。
- 濡れた状態で使用した場合、衣類や肌に色移りすることがあります。

商品劣化について

よだれ



- 汗やよだれなどをそのままにしておくと雑菌が繁殖して肌がかぶれる恐れがあります。

紫外線



- 汗が紫外線に反応すると生地が色あせることも。夏場は小まめにお洗濯を。

商品の劣化を防ぐため最低1ヶ月に1度は洗濯をしてください。

保守・点検

- ご使用の際には、製品のほつれ、きず、破れ、バックルなど部品の破損がないか確認してください。

⚠ 注意

上記を一か所でも見つけた時は、すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると故障や事故につながるおそれがあります。

保証書

商品名	ロット番号	
お買い上げ年月日	年	月 日
保証期間	お買い上げ日より1年間（但し保証基準による）	
お客様情報	ご住所 〒	TEL
	お名前	
販売店	ご住所 〒	TEL
	お名前	

保証規定

- ① 一度ご使用になった製品は原則としてお取替えできません。
- ② 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態にて、万一故障した場合は無償修理をいたします。初期不良以外の場合は送料をご負担いただきます。
- ③ 保証期間中でも次のような場合には保証の対象外になります。
 - プラスチック部品の自然劣化による変色
 - 縫製品の傷や破れ、変色
 - お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 本書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 本書のご提示がない場合
 - 一般家庭以外で、業務用やレンタルなどでご使用され故障した場合
 - 修理の場合に要する運賃などの諸経費
 - 使用済みの本製品をご家族やご友人、知人などから譲り受けた場合
- ④ 製品による二次的な損傷については保証いたしかねます。
- ⑤ 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスはいたしかねます。
- ⑥ 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないことがあります。

- お買い上げ後、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名をただちにご記入ください。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、弊社お客様サポートセンターに直接お問い合わせください。

商品に関するお問い合わせ

株式会社 ナップナップ 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-5-7 三ノ輪ビル7階
TEL:0120-900-720 napnap フリーダイヤル 受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）